

G ツールド妻有2023 (9月3日)

地域の企業様やボランティアスタッフの皆さまにご協力いただきながら、今年も無事に開催することが出来ました。

新たな取り組みとして、地元の中学生にボランティア活動をしてもらいました。ゴール地点では参加者とのハイタッチが自然と行われ、活動した中学生からは笑みがこぼれてました。



ボランティアスタッフも参加者もみんな笑顔です。
「また、来年会いに来るね！」
という会話が飛び交っていました。

「地元の方が手を振って応援してくれたことが嬉しい」と涙ぐむ参加者もいらっしゃいました。

G 図書棟がオープンしました。

夕日が一望できる見晴棟に隣接した研修棟の活用として、8月6日に開催された「清田山キャンプ場まつり」にて図書棟がプレオープンしました。10月末には、キャンプ場利用のお客様に楽しんでいただける施設として本格オープンいたしました。



Go! Go! Ghibli!! は、NPO法人GGGの活動をお知らせする広報誌です。支援してくださる会員の皆さまへ配布させていただくとともに、当法人ウェブサイトへ掲載しています。

今後ともご指導、ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。



特定非営利活動法人GGG (スリージー)

〒949-8415 新潟県十日町市通り山子413

Tel : 025-761-7433 (平日8~17時) E-mail : npoggg2017@gghibli.org

ウェブサイト : <https://gghibli.org/>

Go! Go! Ghibli!!

ゴー ゴー ギ ブ リ

2024.03

G 清田山キャンプ場

<お披露目会>

4月29日に近隣地域の皆さまに、清田山キャンプ場の改修した設備や新設したシャワー棟などをお披露目することができました。多数の皆さまにご来場いただき、春の社交場ともなれたようです。

次年度も継続して、皆さまの交流の場として開催したいと考えております。

<利用者数>

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたこともあり利用者数は昨年よりおおよそ10%増となりました。

地域の皆さまがお手伝いくださるおかげで、綺麗な施設・素晴らしい景色と好評を頂戴しております。今後もお力添えくださいますようお願いいたします。

現在利用者が増えたことにより、車両通行に関してご迷惑をおかけしております。施設側としては、『ゆっくり走行』を心がけていただけるように今年度に引き続き継続してお伝えしてまいります。

来年度は、第9回目となる大地の芸術祭本祭の年となります。清田山キャンプ場敷地内にも作品が設置される予定ですので、ご来場いただけますと幸いです。

清田山キャンプ場 利用者延べ人数 (単位: 人)

	フリーサイト	オートサイト	コテージ	全体
2023年	2805	1057	1733	5595
2022年	2469	855	1645	4969



流れ星を初めて見た方や、星の数に驚かれる方が多く、翌朝ご出発の前に「星空に感動した」ことをスタッフに伝えてくださる方が多くいらっしゃいました。

G 越後田舎体験プログラムの受け入れ

越後田舎体験のプログラムとして、6月に東邦大学附属東邦中学校（千葉県）だけではなく、5月に横須賀市立田浦中学校（神奈川県）や新潟県立江南高等特別支援学校の生徒を受け入れました。

清田山キャンプ場入口の田にて、賑やかな田植えでございます。おっかなびっくりの生徒さんたちでしたが、お手伝いいただいた地域の方々から声をかけてもらうとおそろおそろ泥の中に足を入れ奮闘。最後には「もっと田植えがしたい！」と地域の皆さまの指導のもとタワクを転がし、田んぼの隅まで苗を植えることが出来ました。

また、雪国の暮らしについての講話や清田山キャンプ場にて自然観察と木工クラフト体験を行いました。夏に向かい茂りはじめた山の植物たちや、カエルなどの水生生物の観察をしました。

10月には収穫したお米を生徒たちにお届けしました。田植えを終えた生徒たちが「もうご飯は残せないね」と話していたのが印象的でした。都会の子供にとっては一生に一度の経験かもしれません。この経験で自分が感じたことをと忘れずにいてもらえたらと考えます。

田舎体験プログラムは、田起こし・代掻き・タワク転がしなどの田植え作業の他、命をいただく体験として地元のヤマメを処理し串にさしたり、カレーを作る時には地域の野菜やお米など自分が生きていく上で、様々なことがかかわっていることを感じてもらえました。

これも地域の方にご協力をいただけたからこそ、子供たちに自然の豊かさや食事の大切さを学んでもらえたと思っております。

ご協力いただき、ありがとうございます。



一列に並んで苗を植えます

田植えに欠かせないタワクは2人同時に転がさないとうまく線がひけません。

G 第38回清田山キャンプ場まつり：8月6日

河岸段丘の眺めが美しい「テントサイト2」を使用し「第38回清田山キャンプ場まつり」を開催しました。

斜面側をステージとし、中央に休憩エリア、それらをはさむように飲食やワークショップなどの市内外からのお店が並んだほか、図書棟では中里地域まちづくり協議会様からお借りした、中里地域の懐かしい動画を流したりしました。

おかげさまで、近隣集落の皆さまやキャンプ場利用者においていただき、賑やかなお祭りとなりました。

芝生のステージには、中里公民館でご活動されているみのり学園歌声クラブ様や有志で活動されている妻有踊り隊華焔様にもご出演もいただき、広く施設の周知につながったことと思います。

天候に恵まれ、とても暑い中ではありましたが、近隣集落の皆さまには様々なお手伝いをいただきました。本当にありがとうございます。

また、地元企業様や集落様からもご協賛を賜りましたおかげで、まつりを盛大に開催することができました。今後も施設を活用し、地域の皆さまや来訪者が交流する機会をお手伝いしていきたいと思っております。

ご協賛（五十音順）：大村建設様、(有)倉又住宅設備様、倉又地区振興会様、(株)鈴木建様、タナベ防災(株)、(有)富井電機様、中里下山区様、(株)星野建設様、(株)雪の魚沼様



みのり学園歌声クラブの皆さま



妻有踊り隊 華焔の皆さま



にぎやかな休憩スペース

G 冬の体験

日本遺産に認定されるくらい素晴らしい、この地に受け継がれている雪国文化を少しでも伝えていけることができれば、こんなに嬉しいことはありません。ぜひ、皆さまのお知恵やお話をお聞かせください。

